

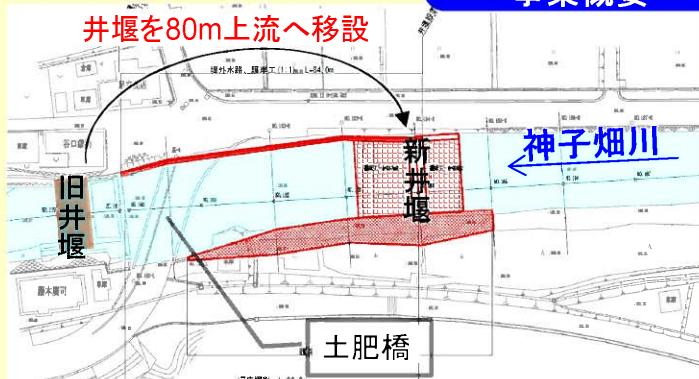
神子畠川（朝来市）での河川改修の効果

— 9月15~16日の台風第18号豪雨洪水による河道閉塞の危険性を回避！ —



平成21年8月の台風第9号による被害状況

事業概要



平成21年台風第9号による再度災害防止対策として、土肥橋の直下流の井堰を上流に移設することにより、橋梁部の通水断面積を4.2m²から77m²に拡大させました。

土肥橋部の流木閉塞等の危険性を軽減しました。

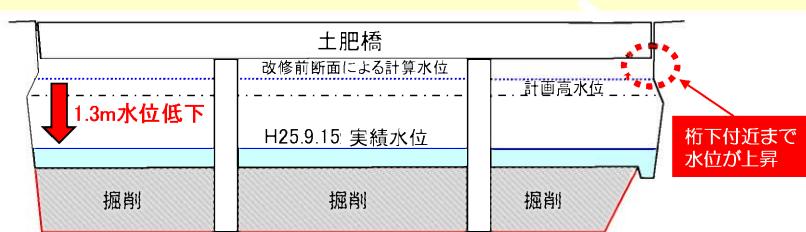


台風第18号豪雨の状況

		単位(mm)	
		田路川	内山川
平成25年9月 台風18号	時間最大	19	20
	24時間最大	156	158
平成23年9月 台風12号	時間最大	24	18
	24時間最大	285	213
平成21年8月 台風9号	時間最大	55	67
	24時間最大	257	223

事業効果(土肥橋地点)

整備前には、洪水が桁下ぎりぎりまで迫り、橋に流木等が引っかかり流れを阻害する恐れがありましたが、整備後は桁下に余裕ができ、洪水を安全に流すことができました。



整備後の状況：断面が約1.8倍に拡大

HWLより下の通水断面積 42m²→77m² 約1.8倍に拡大